

# No. 8-1

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 08 - 1

<b>事業分類</b>		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		<b>公的関与</b>		4		<b>作成日</b>		26年 6月 日		
<b>事務事業名</b>		健康づくり推進事業						<b>シート作成部署</b>				
<b>総合計画上の位置付け</b>	<b>基本施策</b>	2 人にやさしいまち						<b>課名</b>	健康保険課		<b>係名</b>	健康づくり係
		2-1 健康に暮らすまちをつくる							<b>シート作成者</b>			
	<b>施策</b>	2-1-1 自らの健康づくりの推進						<b>予算費目</b>	<b>会計</b>		一般	
		① 健康づくり意識の高揚と主体的活動の促進							<b>款</b>		4	
<b>主要施策</b>							<b>項</b>		1			
							<b>目</b>		2			
<b>個別計画名</b>		東員町健康づくり計画										
<b>住民との関わり</b>		特になし										
<b>事業の対象・目的・内容</b>	<b>対象（誰を、何を）</b>				<b>目的（どういう状態にしたいのか）</b>							
	住民				健康教育、保健指導を実施し、住民の健康水準の向上を図り、豊かな生活を送ることができるように支援する。							
	<b>事業内容（どのような方法で、何を行うのか）</b>				健康教育、保健指導を実施し、住民の健康水準の向上を図り、自らが健康づくりを実践できるよう、一人ひとりの健康の課題や状態が確認できる内容を取り入れた事業を実施する。							
<b>事業期間</b>		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度		～		平成 年度		（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
<b>根拠法令・要綱等</b>		健康増進法、健康日本21 ヘルシーピープルみえ21										
		<b>平成24年度（決算）</b>			<b>平成25年度（決算）</b>			<b>平成26年度（予算）</b>				
<b>全体事業費（千円）A+B</b>		2,184			2,075			2,161				
<b>財源内訳</b>	<b>国庫支出金</b>		0			0			0			
	<b>県支出金</b>		0			0			0			
	<b>地方債</b>		0			0			0			
	<b>その他特定財源</b>		0			0			0			
	<b>一般財源</b>		1,062			1,085			1,153			
<b>直接事業費（千円）A</b>		1,062			1,085			1,153				
<b>人件費（千円）B</b>		1,122			990			1,008				
<b>内訳</b>	<b>一般職員（人・千円）</b>		0.17 人 1,122		0.15 人 990		0.15 人 990					
	<b>臨時職員（人・千円）</b>		人 0		人 0		0.01 人 18					
<b>成果指標</b>	<b>成果指標名</b>				<b>単位</b>	<b>25年度</b>		<b>26年度</b>	<b>27年度</b>			
						<b>目標</b>	<b>実績</b>	<b>（目標）</b>	<b>（目標）</b>			
	①	こころの健康相談参加者数			人	12	9	12	12			
	②	◆日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしている人の率			%							
③												
<b>説明</b>	◆は平成27年度にアンケートを予定しています。											

事業名	健康づくり推進事業	シート作成課	健康保険課
-----	-----------	--------	-------

一次評価者	健康保険課長	二次評価者	生活福祉部長
-------	--------	-------	--------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	必要性	有効性	達成度	効率性	
	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	自らの健康づくりの動機づけとして必要です。  生活習慣病予防とこころの健康づくりの推進の有効性がみられます。  効果はなかなか把握しにくい事業ですが、着実に意識は変化しています。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	健康感を持つ人を増やすための効率的な事業を取り組んでいくことが必要です。
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

**本事務事業の実施適切性の説明**

医療費の削減に繋がる事業を推進していく必要があります。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
今後の方針	休・廃止	見直し		継続		拡大	
					○		

健康づくりの意識を高め、町民が主体的に取り組めるよう啓発を積極的に行う必要があります。

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
今後の方針	休・廃止	見直し		継続		拡大	
					○		
コメント	健康づくり事業を充実し、健康づくりの意識啓発により疾病予防をより推し進める必要がある。						

二次評価に対する課の考え方  
健康づくり事業の充実により、生活習慣病予防につなげ、医療費抑制をめざす。

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する
------------	------	----	------	---	------------